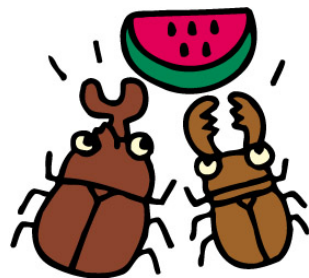


コーディネーターだよ!

だい ごう じどうしえん さかむら
第3号 2019. 7. 19 児童支援コーディネーター中村

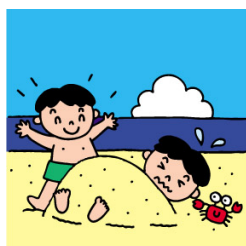


充実した夏休みを過ごすために

明日から34日間の夏休みが始まります。今年では天候がはっきりせずまだ夏という実感はないように感じますが、梅雨明けとともに暑い夏がやってくることでしょ。

貴重な体験や楽しい経験などがたくさんできる長い夏休みならではの過ごし方を、ご家庭でもお子さんと一緒に考えてください。充実した楽しい夏休みになるといいですね。

8月23日には元気に登校できるよう健康や安全にお気をつけください。



「安全で充実した夏休みをおくるために」を配付しました

本日「安全で充実した夏休みをおくるために」というお便りを配付しました。

- I. 自主的・計画的な生活をおくりましょう (自立心や協調性を育てていきましょう)
- II. 家族の一員としての自覚を育てましょう (あいさつ、家庭での役割、帰宅時間)
- III. 学習について (「創意工夫展」など各種の自由研究への取り組み)
- IV. 健康・安全に気をつけましょう (規則正しい生活、SNS利用のモラルやマナーの指導)

どの項目も安全で充実した夏休みをおくるために大切な事項ですので、ご確認をお願いいたします。



7・8月の生活目標は「安全に登下校しよう」です。夏休み明けにもルールやマナーを守って安全に登下校できるよう指導していきます。登下校のトラブルも多く聞きます。歩行のルールやマナー、通学路の安全等ご家庭でもぜひお子さんと確認してください。

7. 8月の生活目標

あんぜん どうげこう
安全に登下校しよう



6月「子どもの話を聞こう月間」振り返り

学校便りでお知らせしたように、6月は「子どもの話を聞こう月間」として児童アンケートをもとに子どもたち一人一人との面談を持ちました。

面談であげられた子どもの困り感を集約してみました。



低学年

- ・人との距離感がつかめずふざけすぎてしまうことによるトラブル (ちょっかい、強いボディータッチ、悪ふざけなど)
- ・些細なトラブルを相手に言えずずっといやな思いを抱え込んでしまう
- ・相手が嫌がるような言動 (こちょこちょする、鉛筆や消しゴムをとる、意地悪、悪口、呼び捨て、強い口調、暴言、暴力など)
- ・ルールを守らない・迷惑 (室内を走り回る、室内で鬼ごっこなど)
- ・登下校時のトラブル (押される、悪口など)
- ＜対応＞席替え、話を聞き教師が解決の手助けをする、その都度注意や指導する、継続的に見守り指導する、すぐに教師に伝えるよう話す、人の物は触らない・自分の持ち物をきちんと管理する、ルールの確認・徹底、学級指導など

中学年

- ・相手が嫌がるような言動 (意地悪、悪口、呼び捨て、強い口調、荒い言葉、「死ね」等の暴言など)
- ・ルールを守らない・迷惑 (学習中うるさい、授業妨害、場にそぐわない大声など)
- ・友達がいない
- ＜対応＞話を聞き教師が解決の手助けをする、ルールの確認・徹底、クラス目標にもどって子どもたちに考えさせる、保護者に伝えるなど

高学年

- ・相手が嫌がるような言動 (傷つく言葉、悪口、いやなあだ名、言い方、大きな声、ちょっかい、じゃれあい、暴力、暴言、物をとる、強いボディータッチなど)
- ・友達関係 (無視、話ができない、話に入れない、声をかけられない、割り込み、友達を連れていく、など)
- ・やる気が出ない (苦手なことへ)
- ・LINE関係のトラブル (悪口、LINEはずしなど)
- ・施設への要望 (一輪車の修理をしてほしい、机を直してもガタガタするなど)
- ＜対応＞話を聞き教師が解決の手助けをする、一緒に考える、助言、繰り返さないよう指導、学級指導など



子どもたちが学校生活の中で様々な困り感や悩みを持っていることが分かります。特に何も困っていないという子どもも多かったのですが、心に秘めて出せていないだけかもしれません。私たち教職員は常に子どもたちの声に耳を傾けたり表情や様子を見守ったりしながら、困った時には優しく対応できるように心掛けていきます。話しかけやすい雰囲気も大事だと痛感しています。